

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」下野校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			支援内容に応じ、活動しやすいようパーテーション配置を都度変更するなど、室内レイアウトの工夫をしています。
	②	職員の配置数は適切であるか		○		職員体制で欠員が出る場合には利用者様に負担とならないよう連携を取り職員全体で対応していきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			入口に段差があるため、職員に入退出の際の注意喚起を図っています。また、ご利用者様の特性・実施プログラムに応じ、使いやすさを意識したレイアウトを配慮しています
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			社内の全体会議や教室内情報共有を通じ、目標の理解と進捗状況についての共有化を図ることで、職員全員参加による業務改善に取り組んでいます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート調査結果を基に教室全体で改善点など把握し質の向上に繋いでいきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			教室に自己評価結果を掲示しております。 また、ホームページ上にも結果開示させていただいています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			定期的な内部監査による第三者評価を実施し、是正内容については迅速に業務反映を行うよう留意しています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			職員が定期的なテーマ研修や事例検討会に参加することで資質向上に向けた意識を持つ機会を設定しています
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			事業所内相談を行いご要望を伺っています。またアセスメントシートを活用し、保護者様のニーズに合わせたサービス計画を作成するよう努めています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準アセスメントシートを活用し、ご利用者様の特性を理解把握しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員全員で、提供プログラムについて検討を重ね、実施結果について反省、フィードバックを共有しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			定期的にプログラム内容の見直しを行うことで、ご利用者様に沿ったご支援となっているか検討を行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			個々に応じて課題を細やかに設定しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			イベント等の集団活動を適宜行えるよう計画を作成し実行しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			必ず教室全体でお子様の支援内容を共有しています。

関係機関や保護者との連携	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			支援終了時点で、担当職員より結果のフィードバックを受け、また支援記録の記載内容を相互確認しています。担当職員への改善事項のアドバイスもその時点で実施しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			正しく記録を取ることで次の支援がスムーズに行えるよう改善点など記録しています。また改善点などもメモとして残しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月単位でモニタリングを行い、支援計画の見直しを継続実施しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			ご利用者様個々のニーズに合わせられるよう、複数の活動を組み合わせたプログラムを検討しご提供しています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議は教室全体で行い、ご利用者様の特性・状況を把握した上で、児発管が行います。また、必要に応じ指導員と参画しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者様を通し、ご利用者様の学校での状況共有を行い、必要であれば、支援記録について学校の担当教員に共有を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	該当がありません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			日頃から関係機関との関係を維持し、必要に応じ利用者の教室での様子などを保護者様を通じて共有しています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			保護者様からのご依頼に基づき、関係機関への支援記録の共有を行っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要に応じ、専門機関と連携し、助言やアドバイスを得るようにしています。
関係機関や保護者との連携	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		イベントの際利用者が友人と一緒に参加し交流することがあり、交流の機会を検討していきたい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		協議会の参加が可能であれば検討していきたい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者様へのフィードバック時に、ご利用者様の状況や課題について話し合いを持ち、共通理解を得るよう努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			事業所内相談等でペアレント・トレーニング等のアドバイスを実施するケースもあり、具体的な内容については継続してブラッシュアップしご提供できるよう努めてまいります。
保護者への	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約の際にご説明し不明な点は質問にお答えしています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			積極的に事業所内相談支援を実施し、保護者様の悩みに対するご相談に取り組んでいます。

説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			イベント開催時などの機会を通じ、積極的に保護者様同士のつながりが持てるよう配慮し、ご支援させていただいています。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情の発生には真摯に向き合い、解決策の提示と再発防止を徹底しています。また、保護者様、ご利用者様には迅速な改善策の周知を心掛けております。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的な SNS やチラシ作成により、教室での取り組み内容の発信を行っています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			事業者内部での保管を徹底し、個人情報に関しては施設可能なスチールロッカーでの保管を徹底しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			状況に応じて個室の利用や、パーテーションを活用したパーソナルスペースの利活用など工夫しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	事業所主催では実施できていないものの、行政による企画イベントへの参加など積極的取り組みを行っています。今後機会があれば前向きに取り組んでいきます。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアル単位でファイリングし、職員、保護者への周知を徹底した運用を行っています。
非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的（月/1）に、各種災害を想定した訓練を実施しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会を設置しユニット内で研修を行っています。また、県開催の外部研修に参加しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			個別支援計画において記載をしています。また、身体拘束の判断についてはマニュアル化し保護者様に同意書を頂いています。また虐待防止委員会を通じ、職員への周知を図っています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	食事提供がなく、該当がありません。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット発生については都度報告書を作成し、防止策を含めた事例を職員へ展開周知しています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」下野校

保護者等数（児童数）： 46 回収数： 40 割合： 87 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34	6		スペースを上手に工夫してもらい他の子とぶつかることなく遊んでいます。→パーティションなどの利用により、工夫することで有効スペースの確保を行ってまいります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	39	1		少し足りなくて変更になることがある。→職員配置や専門性については留意していますが、欠員対応などはさらなる配慮を継続してまいります。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	26	11	3	入口に段差があるため、職員による入退出時におけるサポートを行うことで事故防止に努めてまいります。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	40			シャボン玉作りやスライム作成などいろいろな活動があり子どもも楽しんでいます。→プログラムについては常に見直しを行っており、変化のあるご支援をご提供できるよう心掛けております。→お子様に楽しんでいただける内容を計画し支援に取り入れていきます。
	⑤	活動プログラム ² が固定化しないよう工夫されているか	40			子供の好きなキャラクターなどを使って計画していただき楽しく活動できています。→プログラムについてはお子様の興味のあるものを準備し変化のあるご支援をご提供できるよう心掛けております。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15	8	17	子供の好みも取り入れてくれて楽しく通えています。→行政主導のイベントなどを検討し外部交流を図ってまいります。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	40			定期的に支援内容、明細を頂き説明を受けています。→保護者様からのご質問等やご不明な点に丁寧に対応させていただきます。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	40			フィードバックで丁寧に説明頂いています。また、毎回丁寧にお伝して頂き穏やかに聞いてくださるので親の方からも様子を伝えやすいです。→利用者様とご家族に寄り添って共通理解を行っていきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	38	1	1	適切な補助具を紹介して下さって有難いです。→ご家庭と事業所で取り組んでいける教具など上がった際に保護者様にご提案させていただきます。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	14	15	コロナもインフルエンザもまだまだ流行しているので難しいと思います。現状で満足です。→事業所企画のイベントなどで保護者様同士の交流機会を積極的に作ってまいりたいと考えています。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	34	6		苦情の発生については、対応策と再発防止に向けた検討を行い保護者様、ご利用者様へ周知説明を丁寧に行ってまいります。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	39	1		ご利用の都度、保護者様へのフィードバックを実施しております。また、事業所内相談を行いお困りや、ご家庭でのご様子をうかがっています。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	36	4		SNS で情報を頂いているので興味が湧いて参加しやすいです。→事業所の予定について、SNS や教室により開示を行い、利用者が活動概要や行事予定、または連絡体制など認識できるよう努めています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	36	4		個人情報の扱いについては、職員への意識啓蒙と、利用者情報については施錠可能なロッカーへ保管しています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	33	6	1	契約の際のご説明だけでなく保護者様が認識できるよう開示及び設置についての案内を徹底してまいります。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	10		月一回、各種災害を想定した避難訓練を実施しています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	35	5		子どもにとっての大切な居場所になっています。SST もこたえられるようになり成長を感じています。ありがとうございます。→お子様にとって大切な居場所となるよう支援内容を工夫し質の向上に努めています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	40			いつも子供に対して穏やかに節していただき落ち着いて机に向かうことができます。楽しみながら学習や訓練ができてるので大変満足しています。また、柔軟に対応していただきありがとうございます。 送迎サービスや長期休みの際は長時間の支援があってほしい。→引き続き、保護者様、利用者様に寄り添い、検討を重ね成長をサポートできる事業所を目指してまいります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。